

#きたもとの未来をしゃべくり懇談会の進め方

- 日時 平成30年8月18日(土)
午後1時から午後4時30分まで(開場:午後0時30分)
- 会場 北本市文化センター第1・2会議室



どうして懇談会を開催することになったトマ?

北本市の人口は、平成17年をピークに減少に転じ、少子化や高齢化が急速に進んでいます。また、平成26年には、消滅可能性都市に名指しされるなど、若年層の減少により、今後「まちの活力の維持」が難しくなることが危惧されています。

こうした状況を打開すべく、今回の「#きたもとの未来をしゃべくり懇談会」では、いまある北本の良さや地域資源を活かして、北本の未来をつくっていくためのアイデアを出し合っていきます。

《当日のスケジュール》

時間	所要時間	内容
午後0:30		受付開始
第1部 市長と語る会		
午後1:00	45	市政運営状況の説明・意見交換
1:45	15	休憩
第2部 まちづくりワークショップ		
午後2:00	20	オリエンテーション
2:20	35	ワークショップ①
2:55	10	休憩
3:05	45	ワークショップ②
3:50	25	発表
4:15	5	講評
4:20	10	エンディング
4:30	—	閉会

《ワークショップで何をやるの？》

皆さんの思う「人に教えたい、ぜひ知ってほしい北本の良さや自慢できるところ」を事前に考え、当日のワークショップで披露してください。

皆さんが持ち寄った「北本の良さ」をもとに、北本の未来をつくるアイデアを話し合っていきます。

※ 《当日のスケジュール》を確認いただき、以下をご一読ください。

ワークショップ①



ワークショップ①では、北本市の良いところや誇れるところ、地域資源等、“良い”といえることを、徹底的に出し合います。「もうこれ以上出てこないよ」というレベルまで話し合います。

※ 北本のよいところ、誇れること等は当日までに考えておいてください。

ワークショップ②



ワークショップ②では、ワークショップ①で出し合った「北本のよいところ」をもとに、次のテーマに沿ったアイデアを、話し合いで作ってあげていきます。

- ① 若者の移住・定住・交流促進策
- ② 日本一の子育て支援策
- ③ 北本を全国に売り込む方法

＜アイデア例＞

- ・ 地域資源－北本自然観察公園
- ・ 子どもに自然体験をさせたい親

これらを結び付け、自然公園内でのホタルめぐりツアーを企画し、若年層を呼び込む。

《ワークショップでのルールは？》

大切なこと

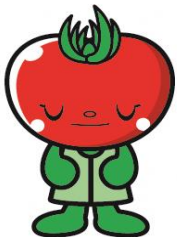
人の意見を否定したり、批判したりすることはやめましょう。

恥ずかしがらずに、どんどん意見を出しましょう。

未来につながる発展的な話し合いとなるよう配慮をお願いします。

全員が発言できるようにお互いに配慮しましょう。

人の意見を聞いて、自分の意見が変わっても問題ありません。



多くの方から意見やアイデアを聞く機会だから、円滑な進行にご協力をお願いしますトマ！

《MEMO》

